

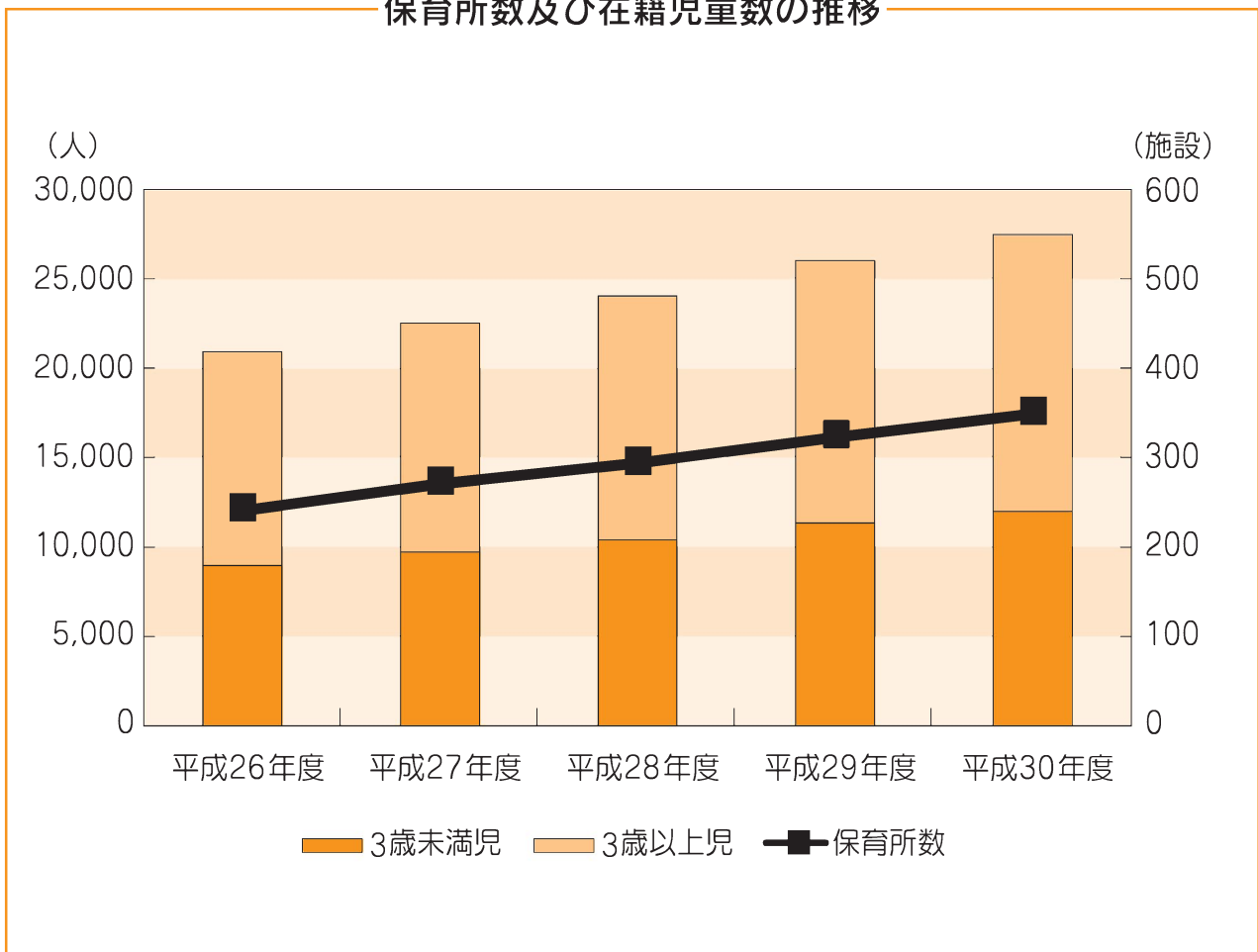
認可保育所の概況

●保育所数、在籍児童数ともに増加

(単位：施設、人)(各年度4月1日)

年 度	施設数	在籍児童数			待機児童数	
		総 数	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上
平成26年度	241	20,930	8,981	11,949	55	7
27年度	271	22,532	9,719	12,813	-	-
28年度	294	24,036	10,393	13,643	6	-
29年度	323	26,025	11,352	14,673	-	-
30年度	349	27,476	11,991	15,485	18	-

保育所数及び在籍児童数の推移



データチェック

平成30年4月1日現在の認可保育所は349施設で、前年と比べ26施設(8.0%)増加し、在籍児童数は2万7,476人で、前年度に比べ1,451人(5.6%)増加しています。

また、待機児童数は、3歳未満で18人、3歳以上で0人となっています。

小学校の概況

(単位：校、学級、人)(各年度5月1日)

年度	学校数			学級数			児童数		
	総数	市立	私立	総数	市立	私立	総数	市立	私立
平成26年度	117	113	4	2,674	2,626	48	73,014	71,436	1,578
27年度	117	113	4	2,666	2,618	48	73,363	71,781	1,582
28年度	117	113	4	2,691	2,643	48	73,871	72,302	1,569
29年度	117	113	4	2,715	2,667	48	74,512	72,951	1,561
30年度	117	113	4	2,744	2,696	48	75,422	73,854	1,568
30年度区の内訳									
川崎区	20	20	-	404	404	-	10,384	10,384	-
幸区	13	13	-	301	301	-	8,136	8,136	-
中原区	19	18	1	465	459	6	12,813	12,782	31
高津区	16	15	1	432	420	12	12,509	12,047	462
宮前区	17	17	-	440	440	-	12,332	12,332	-
多摩区	15	14	1	332	314	18	9,025	8,378	647
麻生区	17	16	1	370	358	12	10,223	9,795	428

(学校基本調査)

中学校の概況

(単位：校、学級、人)(各年度5月1日)

年度	学校数			学級数			生徒数		
	総数	市立	私立	総数	市立	私立	総数	市立	私立
平成26年度	58	52	6	1,067	966	101	32,636	28,816	3,820
27年度	58	52	6	1,086	985	101	33,131	29,345	3,786
28年度	58	52	6	1,092	989	103	33,070	29,238	3,832
29年度	58	52	6	1,081	976	105	33,145	29,265	3,880
30年度	58	52	6	1,080	974	106	32,907	28,965	3,942
30年度区の内訳									
川崎区	11	11	-	165	165	-	4,748	4,748	-
幸区	5	5	-	94	94	-	2,708	2,708	-
中原区	10	8	2	188	163	25	5,314	4,627	687
高津区	6	5	1	138	120	18	4,489	3,738	751
宮前区	8	8	-	183	183	-	5,764	5,764	-
多摩区	9	7	2	156	123	33	5,057	3,737	1,320
麻生区	9	8	1	156	126	30	4,827	3,643	1,184

(学校基本調査)

データチェック

平成30年度の学校数は、小学校が117校、中学校が58校となっています。学級数をみると、小学校は2,744学級で前年と比べて29学級増加し、中学校は1,080学級で1学級減少しました。児童数・生徒数をみると、小学校の児童数は7万5,422人で910人増加し、中学校の生徒数は3万2,907人で238人減少しました。

区別にみると、学校数は小学校、中学校ともに川崎区が最も多くなっていますが、小学校児童数は中原区、中学校生徒数は宮前区が最も多くなっています。

生活保護の概況

●被保護実世帯数及び実人員は減少、保護費総額は増加

被保護人員

(単位：世帯、人)

年度	被保護実世帯数	被保護実人員	人員保護率(%)	被保護延人員					
				生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産、生業、葬祭扶助
平成25年度	24,019	32,776	22.63	29,168	29,793	2,596	3,560	25,416	1,142
26年度	24,257	32,712	22.39	29,012	29,755	2,482	3,924	25,295	1,095
27年度	24,363	32,479	22.03	28,450	29,455	2,360	4,191	25,075	1,002
28年度	24,315	31,995	21.48	27,966	29,037	2,213	4,494	24,922	949
29年度	24,304	31,624	21.02	27,651	28,801	1,952	4,814	24,957	905

* 世帯数及び人員は各年度月平均

* 被保護実人員には保護停止中を含む。

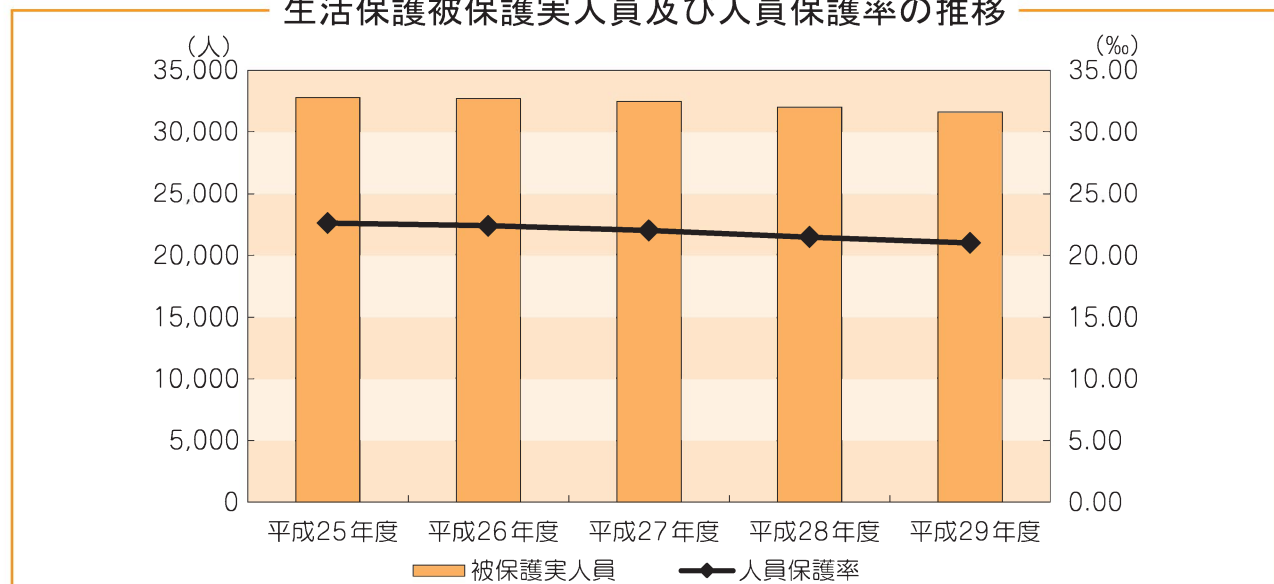
* 人員保護率は、毎月1日現在の推計人口1000人に対する実人員を月平均にしたものである。

保護費

(単位：千円)

年度	総額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産、生業、葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付金
平成25年度	58,558,618	19,680,545	13,462,408	284,400	1,191,253	23,424,539	341,448	174,026	-
26年度	59,310,005	19,696,493	13,562,470	292,203	1,258,878	23,898,758	402,968	185,928	12,308
27年度	59,621,419	18,856,901	13,645,294	281,628	1,338,797	24,926,019	385,100	167,684	19,996
28年度	58,464,602	18,590,528	13,371,775	252,858	1,342,850	24,335,458	372,575	180,913	17,645
29年度	58,588,665	18,082,615	13,267,929	257,091	1,359,725	25,035,343	385,951	180,877	19,137

生活保護被保護実人員及び人員保護率の推移



データチェック

平成29年度の月平均の生活保護被保護実世帯数は2万4,304世帯で、前年度と比べて11世帯の減少、実人員は3万1,624人で、371人の減少となっています。

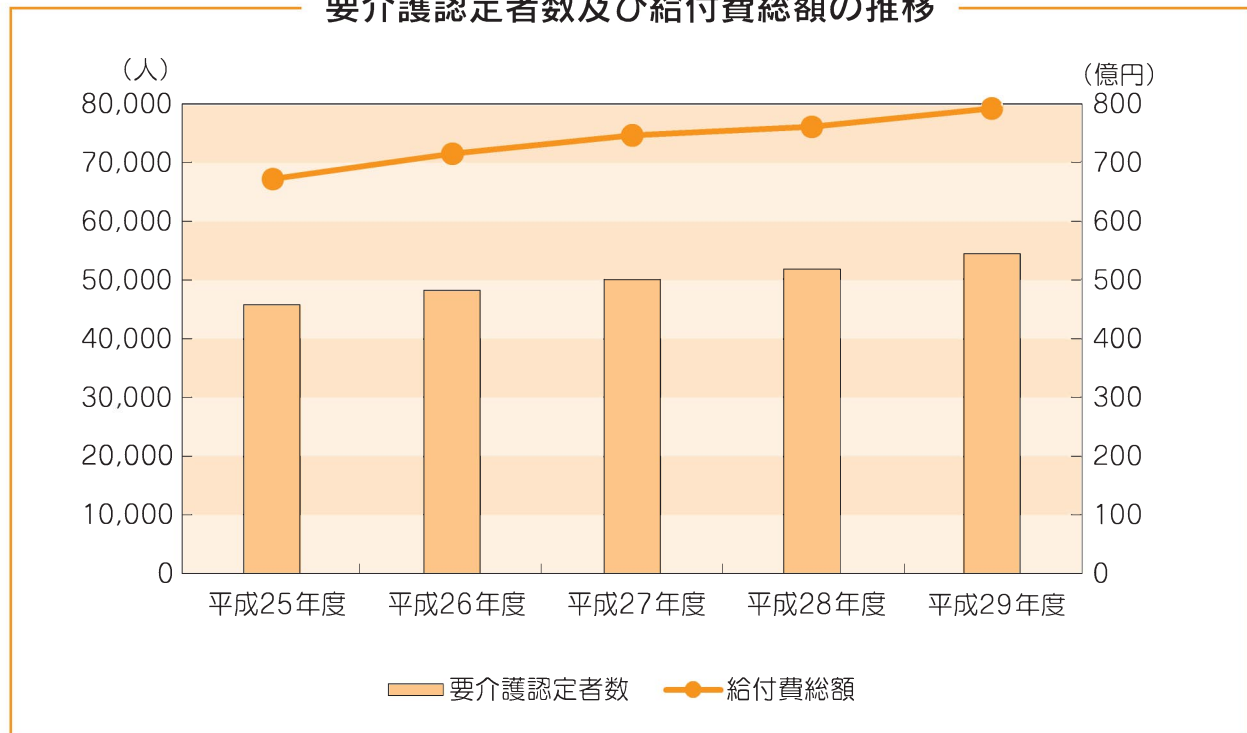
人員保護率(人口1000人当たり被保護実人員)は、21.02%で、平成25年以降低下傾向となっています。

保護費総額は585億8,867万円で、前年度と比べて1億2,406万円(0.2%)増加しました。扶助別にみると医療扶助が250億3,534万円(総額の42.7%)と最も多く、次いで生活扶助の180億8,261万円(同30.9%)となっており、この2つで総額の73.6%を占めています。

(単位：人、千円)(各年度末)

年度	要介護認定者数									(別掲)	
	総数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	第1号 被保険者数	給付費総額	
平成25年度	45,801	6,833	5,680	9,909	7,712	5,508	5,461	4,698	264,040	67,344,172	
26年度	48,286	7,174	6,211	10,343	7,998	5,960	5,706	4,894	274,164	71,671,359	
27年度	50,039	6,919	6,475	11,052	8,447	6,360	5,884	4,902	282,074	74,793,031	
28年度	51,900	6,642	6,814	11,505	8,997	6,621	6,218	5,103	288,252	76,238,252	
29年度	54,538	7,192	7,520	11,536	9,457	7,061	6,548	5,224	293,725	79,352,093	

要介護認定者数及び給付費総額の推移



データチェック

平成29年度の要介護認定者数は5万4,538人で、前年と比べて2,638人(5.1%)の増加となっています。内訳をみると、要介護1が最も多い1万1,536人で、次いで要介護2が9,457人となっています。全ての認定区分で認定者数が前年と比べて増加しています。

平成29年度の介護保険給付費総額は793億5,209万円で、前年と比べて31億1,384万円(4.1%)増加しています。

(単位：人、%)

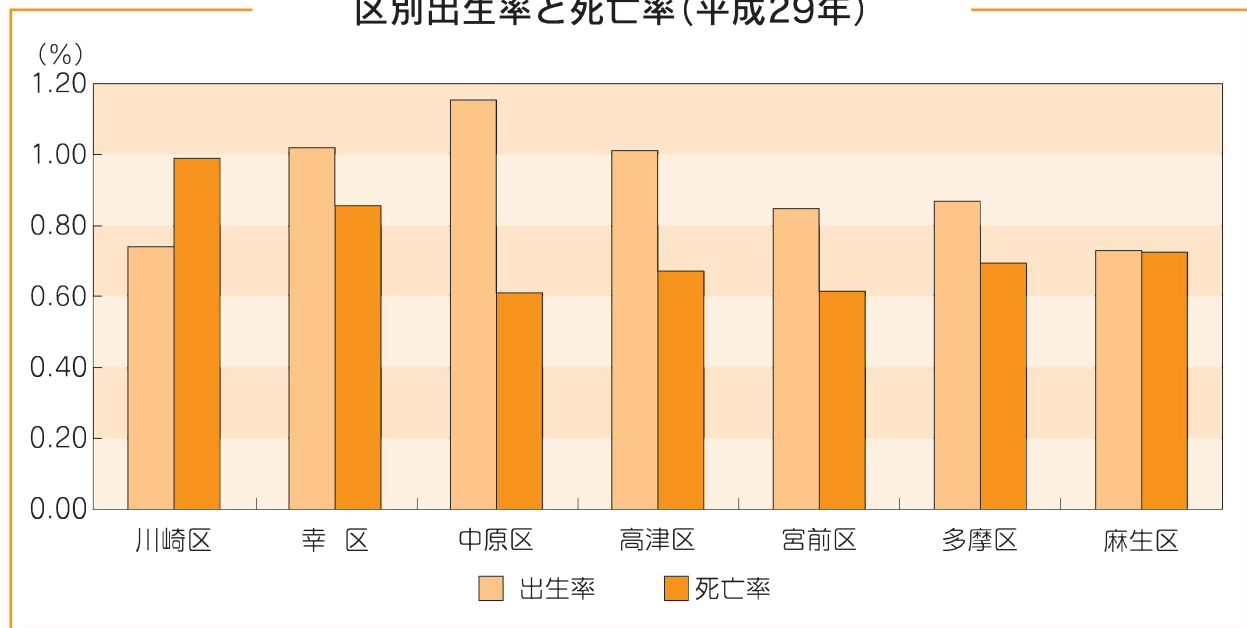
年次	出生	死亡	うち		死産	出生率	死亡率
			生活習慣病による死亡者数	悪性新生物による死亡者数			
平成25年	14,286	9,984	5,623	3,102	269	0.99	0.69
26年	14,126	10,134	5,650	3,195	258	0.97	0.69
27年	14,703	10,409	5,634	3,171	299	1.00	0.71
28年	14,158	10,379	5,591	3,122	255	0.95	0.70
29年	13,778	10,997	5,915	3,250	242	0.92	0.73
29年区別内訳							
川崎区	1,702	2,273	1,229	633	29	0.74	0.99
幸区	1,691	1,422	748	423	28	1.02	0.86
中原区	2,934	1,552	858	454	47	1.15	0.61
高津区	2,332	1,549	836	434	44	1.01	0.67
宮前区	1,945	1,410	767	458	39	0.85	0.61
多摩区	1,882	1,505	798	464	28	0.87	0.69
麻生区	1,292	1,286	679	384	27	0.73	0.73

* 生活習慣病は悪性新生物、糖尿病、高血圧性疾患、心疾患及び脳血管疾患の合計

(人口動態調査)

* 出生率、死亡率は各年10月1日現在の推計人口100人に対する割合

区別出生率と死亡率(平成29年)



データチェック

平成29年の人口動態調査結果をみると、出生数は1万3,778人と前年と比べて380人(2.7%)減少しています。出生率は0.92%で、0.03ポイント低下しています。死亡数は10,997人で、前年と比べて618人(6.0%)増加しています。死亡率は0.73%で、0.03ポイント上昇しています。

区別にみると、川崎区では死亡率が出生率を上回っており、その他の区では出生率が死亡率を上回っています。

生活習慣病による死亡者数は5,915人で、前年と比べて324人(5.8%)増加しています。死亡者数に占める割合は53.8%となっています。